

科目コード	L250	科目名	情報学			DPとの関連	1/2
開講年次	2年次前期	科目名(英語)	Informatics			単位数	2単位
選択必修	選択	時間数	30時間	科目分類	教養科目	授業形態	講義
科目責任者	栗島一博	実務経験	あり	担当教員	栗島一博	保助看の読み重ね	なし
履修条件(前提科目)	なし						
履修条件(その他)	なし						
授業概要	情報の持つ意味など情報の本質に関する理論や知識を学び、さらには科学的思考活動や社会調査など研究活動に結びつく情報の処理方法とその応用を学習する。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報の持つ意味や情報に対する態度・倫理観を理解し、適切に扱うことができる。 2. 目的に沿った学術文献やオープンデータを入手することができる。 3. 調査データを用いた統計解析を行うことができる。 4. 解析結果に基づく統計学的な判断を行うことができる。 						
回数	授業内容及び計画				事前・事後学習	担当教員	授業形態
第1回	本講義の進め方のガイダンス、情報とは何か				(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第2回	社会で活用されているデータ				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第3回	データ・AI活用の最新動向				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第4回	コンピュータとネットワークの仕組み				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第5回	情報倫理・個人情報の保護				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第6回	チーム活動における情報(目標管理)				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第7回	チーム活動における情報(情報伝達)				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第8回	科学的思考の概要				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第9回	科学的思考による問題解決				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第10回	データの種類と代表値				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第11回	データの可視化				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第12回	2種類のデータの関係性				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第13回	統計学的仮説検定				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第14回	文献の検索				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義
第15回	まとめ				(事前)小レポートのフィードバック閲覧(事後)小レポート提出	栗島一博	講義

第16回				
テキスト	授業ごとに教員作成の資料を用いて行う。			
参考文献	北川源一郎・竹村彰通編集, (2021), 教養としてのデータサイエンス, 講談社. 中山和弘他, (2021), 系統看護学講座別巻 看護情報学 第3版, 医学書院. 太田勝正・前田樹海編集, (2023), エssenシャル看護情報学 2023年版, 医歯薬出版株式会社. ジアンドゥーソップ, (2003), 元気に働くための3つの基本, 中央労働災害防止協会.			
他科目との関連	情報やコンピュータを扱う科目、研究活動に関連する。			
成績評価の方法	期末レポート(50%)+各授業の小レポート提出状況(50%)			
学習相談・学習体制	オフィスアワー（教員との相談の機会）は、毎週火曜日14:20-17:30とする。			
学習指導法の工夫	毎回の小レポートに対し、必要に応じてフィードバックを行う。			
授業改善の特記事項	看護学生にとって身近で具体的な事例を多く取り上げる。			
備考				